

10:00 JR最寄り駅を駅快速列車にて出発

11:20 新阪急ホテル→関空行きバス発

12:10 関空着  
出国手続き

14:20 JL727便にて関空を発つ

18:45 BNGKOK国際空港着

出国手続きの後、Baggage をカートに乗せ、BANGKOK→LaoVIENTIANE への移動のためのチケットを取得するため、Lao Air の営業所事務所を探す。空港内 Information にて聞くも、聞き取りにくい英語発音。

やっと、道路を隔てたビル内2階にあるとのが判明。空調の効いた空港建物から出た途端、激しい熱い空気にさらされる。

Lao Air 事務所が入居するビル前にて待機（その間、同行家族が事務所に向かう）。時間外とのことで事務所は closed。再び空港建物に戻り、建物内ツアーリスト agent (TOUR SERVICE) と折衝する。電話を入れた模様であるが、closed（あたりまえのこと、事前に事務所まで足を運んで、確認済）。空港近くであっても、歩道、段差など全く未整備。カートでの移動に苦勞。

明日、BANGKOK 市内で購入することとして、TAXI にて市内ホテルへ。メーター付き TAXI。AIRPORT TAXI TICKET で50Bの SERVICE CHARGE が必要。高速料金は客が現金支払い。

21:10 HOTEL(DAVIS)着。タイ在住家族と合流（相当時間待った模様）。チェックイン。デポジット300ドル。部屋チェンジ。

21:15 徒歩にてタイ在住家族の案内でチャイニーズレストランへ。空調の室内でリーズナブルな価格で食事。シーフード。

夜店の屋台を見ながら、徒歩にてホテルへ帰る。



空港島を左に見て成層圏へ



大陸上空に入り空気感が異なる



眼下に大陸が覗ける。空気感は一層透明感に欠ける。暑熱を感じさせる



中国系タイ人経営のシーフードを売り物にしたレストラン（食堂）。部屋の外にもテーブルがあり、食材が泳ぐ水槽。日本のものより格段に巨大なシャコの塩焼きが美味。店内には家族連れが多数。ファミリーレストランの様な店。リーズナブルに美味しいものが食せる性格の店づくり。祐治がタイ語をあやつり元気な様子。

頭上に薄型大型テレビが設置されており、人気の連続ドラマの放映でみんなの目がこちらに。ツーリストは当方のみ。





食事の後、ホテルへの帰途。屋台の若者と交流。昆虫の焼いたものや揚げたものあり。蛹を食したがなかなかのもの。さしたる味がなかった。ガソリンスタンド。コンビニなどがあり、広い道路から少し入った一角。若者の救急ボランティアのバイクなどでにぎわっている。この時間帯でもにぎわいあり。



早くも野良犬登場。性質は穏やかな犬がほとんど。タイモラオスも。



HOTEL DAVIS  
なかなかの格式のホテル。  
深夜のロビーにて。

